

☒ 書

読んでみよう!

★大逆転の痴呆ケア

(和田行男、中央法規)

高齢者グループホーム「こもれび」で痴呆ケアを実践してきた筆者による、痴呆という状態にある人たちへの支援のあり方、「痴呆老人」という枠にはめてしまふことについて問いかけた書。

★介護老人保健施設ハンドブック03年度 (全国老人保健施設協会、厚生科学研究

所) ★高齢者グループホームの開設と運営の手引き(2003年改訂版)(ヒューマン・ヘルスケア・システム)

私のおすすめの1冊

「改訂増補 生活保護法の解釈と運用」(復刻版) 小山進次郎 著



横浜市福祉保健センター ケースワーカー 会澤 英樹

本書は、生活保護の仕事に携わる人には承知の書であろう。現行法制定・施行(1950年)以降、基本的には法改正がなされずに至った背景には、著者らを中心にもとめ上げた本法の法構造と柔軟な運用の制度として、根づいている証しと断言できよう。だが、時代の流れ、社会的問題の変化と共に、本法のあり方そのものを抜本的に検討する大きな転機を迎え、昨年には物価下落等を理由に、保護基準を初めて切り下げた経過もある。今後も極めて厳しい状況が予想されるが、再度、社会保障制度全体の中で本法のもつ大きな意味を確認するためにも、是非読んでほしい。



1975年刊、全社協現在販売されておりません(福祉資料室で閲覧・貸出可)

資料

価値あり!

★ことぶき簡易宿泊所街地図集(ことぶき共同診療所 寿町関係資料室)

ことぶき簡易宿泊所街の、接収直後の一九五六年から二〇〇二年までの地域地図を収録。簡易宿泊所街の歴史、変遷などを知る上で不可欠の基礎資料。

★百歳回想法(黒川由紀子・小野庄一、木楽舎)

★評価が変える介護サービス(深谷昌弘・岸田宏司他、法研)

★「排泄学」ことはじめ(排泄を考える会、医学書院)

★知的障害・自閉症の方へのケアマネジメント入門(門田光司、中央法規)

★精神障害者の事件と犯罪(滝沢武久、中央法規)

★かながわセルフヘルプ・グループ便覧(本会)

★在宅介護高齢者の介護状況実態調査報告書(長寿社会開発センター)

★在宅介護支援センターみえる、わかる地域ケアシステムのネットワーク拠点(全国在宅介護支援センター協議会)

★平成14年度神奈川県痴呆介護実務者研修事業(専門課程)報告書(神奈川県社会福祉事業団 横須賀老人ホーム)

★痴呆性高齢者家族介護ストレス対処の手引(電話相談員用)(高齢者痴呆介護研究・研修仙台センター)

★平成14年度知的障害者の地域生活における課題と支援のあり方に関する第二次調査研究報告書(日本知的障害者福祉協会)

★障害者のニーズに基づくホームヘルプサービスの手引き(全社協)

★支援費制度利用のご案内(横浜市)

「福祉資料室」をご利用ください!

閲覧室のほか、文献検索、利用相談等のサービスを行っています。

◆利用時間: 月~金(第3金曜、祝日、年末年始等を除く)の9時~17時

◆問合せ: ☎045-311-8865 FAX045-313-9341

◆インターネットでの資料検索 <http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/tosyo/>

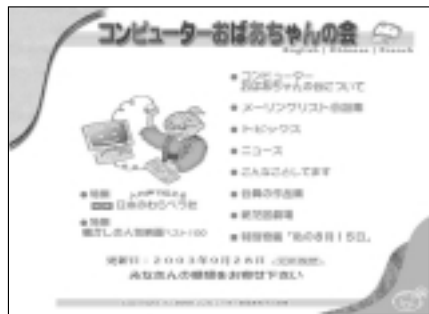
~「新着情報コーナー」ができました。ぜひご利用ください!~



「コンピューターおばあちゃんの会」

のホームページをご紹介します

高齢者の方々が、パソコンの使い方を教えたり、教わったりしながら仲間づくりや交流を深めている会の活動を紹介したサイト。会員がパソコンで作成した絵画や音楽、楽しいメールのやりとりが閲覧できるほか、懐かしいわらべうたや映画、終戦の日の思い出などを綴った特集コーナーがあります。



<http://www.jjibaba.com/>